

浜の情報：県南水産業普及指導センター
令和5年2月8日
【とれたて市&カキ祭り&こながいまつり】

令和5年2月5日（日曜日）、諫早市小長井町の小長井長里グラウンドにおいて三つのイベントを合体したイベントが開催されました。

このうちカキ祭りは諫早湾漁協と小長井カキ生産部会が主体となって運営され、カキ生産者が丹精を込めて育てた「小長井牡蠣」が販売されました。

イベントが始まる前から「小長井牡蠣」を販売するブースの前には長蛇の列ができ、販売開始と同時にイベント会場の中央に用意された90台の焼き台が埋まり、多くの方が「小長井牡蠣」の味を堪能されていました。

他にもカキフライやカキバーガーの販売も行われ、ステージで行われた30秒間カキ詰め放題には多くの方がチャレンジするなど、終日、笑顔があふれていました。

当日は天気にも恵まれ、他のイベントとの同時開催で、久しぶりのイベントということもあり、多くの方が来場され、かき焼きが終了するまで賑わっていました。

12月から出荷が始まった「小長井牡蠣」は3月ごろまでの出荷が見込まれています。今が旬の「小長井牡蠣」をご賞味ください。

また、令和5年2月19日（日）には「いさはや三海海鮮まつり」が諫早市多良見町のなごみの里運動公園で開催され、諫早市が面する三つの海で獲れた海の幸が販売されます。



「小長井牡蠣」の販売



30秒間カキ詰め放題チャレンジ



カキフライ（向こうではかき焼き）